

ひまわり



第8号

令和5年6月24日発行

ホゴちゃんと一緒に写そう
南区民まつり

CONTENTS

- 2 あいさつ
- 3 令和5年度保護司会定期総会
愛知県更生保護大会
- 4 南区区民まつり
- 5 退任にあたって 保護司になって
育成指導部会 呼続学区の紹介
- 6 社会を明るくする運動
作文コンテスト
- 7 更生保護女性会の活動
名古屋南地区 BBS 会の紹介
ひとやすみ
- 8 受彰(章)者紹介
新任保護司紹介 退任保護司紹介



南区イメージキャラクター
「Mioo (ミオー)」



保護司会ホームページ



ごあいさつ

名古屋保護観察所長 横地 環

南保護区保護司会の皆様におかれましては、平素より、罪を犯した人の立ち直りを支える保護観察・生活環境調整の処遇活動、そして犯罪防止活動等の地域活動をはじめ、さまざまな更生保護の活動にご尽力をいただき、心から感謝を申し上げます。

近年の更生保護は、再犯防止を重視し、地方再犯防止計画の策定などを通じて地方公共団体との連携を強化しつつ、保護観察対象者や満期釈放者への「息の長い支援」に力を入れています。

そして5月8日、ようやくコロナが5類に移行し、地域活動の拡大発展が期待されます。このような中、いろいろ課題もありますが、皆様とともに、着実に前に進んでいければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



禍も三年経てば

南保護区保護司会長 藤井一夫

「三年ぶり」という言葉をよく聞くようになりました。2020年1月に国内初のコロナ感染者が確認されてからオリンピック延期、緊急事態宣言、三密を避ける生活習慣など記憶に新しいところがございます。

私ども保護司会におきましても総会、会議の開催方法の変更や啓発活動の中止に迫られました。

更生保護サポートセンターはアクリル板、除菌装置を設置し開所してきました。

「禍も三年経てば用に立つ」とか「石の上にも三年」とか申します。

コロナ禍での経験を活かし、名古屋保護観察所のご指導のもと、区役所、警察署、保護司協力会、更生保護女性会、協力雇用主会、BBS、少年補導委員会等々と連携し諸活動を進めてまいりたいと思います。



保護司の皆様へ

南警察署長 大熊博文

南保護区保護司会の皆様には、日頃から警察行政各般にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

また、更生保護や青少年の非行防止活動等にご尽力されている皆様に心からの敬意と感謝を申し上げます。

南警察署では、ストーカーやDV、児童虐待等への迅速な対応、特殊詐欺等の各種犯罪の検挙、未然防止に署員一丸となって取り組んでいるところであります。

犯罪や非行のない地域社会を実現するという意味において、保護司会の皆様と警察が目指す方向は同じであります。

今後とも、保護司会の皆様と連携・協力しながら、安心安全なまちづくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。



安心安全な まちづくり

南区長 小杉政己

南保護区保護司会の皆様には、日頃から更生保護活動や地域におけるパトロールなどの犯罪予防活動にご尽力、ご協力をいただきまして、心から感謝を申し上げます。

南区では、目指すべき姿を定義している「南区将来ビジョン」において「災害に強く安心安全なまち」を目標にかかげ、防災と並んで犯罪や交通事故のないまちづくりに取り組んでおり、保護司会の皆様のお力が必要不可欠なものと思っております。

これからも保護司会の皆様と連携しながら、安心安全なまちづくりを進めてまいりたいと思っておりますので、なにとぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、私のあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

南保護区保護司会総会

令和5年度

令和五年五月十八日午後二時から南区役所講堂において令和五年度定期総会が開催されました。当日は気温が三〇度を超え真夏を思わせる暑い一日でした。

令和二年度、三年度とコロナ禍の影響で会員が一堂に会して行うことはかきません。保護司会発足以来、書面による総会は初めてのことでした。

昨年度からコロナ感染対策を十分とり、以前の総会形式で開催を開始し本年度は二回目です。

令和五年度総会には、来賓として名古屋保護観察所稲山耕司首席保護観察



官、小杉政巳南区長、大熊博文南警察署長、加藤徳彦南保護区保護司協力会長代理、伊藤一孝南区担

当保護観察官、長縄大樹南警察署生活安全課長、田中正子南区更生保護女性会長、山本和雄南保護区保護司会顧問にご臨席をいただきました。



首席保護観察官



南区長



南警察署長

総会は、開会のことば、物故者黙祷に続き、会長あいさつ、来賓祝辞と続きました。

会長あいさつの中で、大矢副会長がこの春の叙勲で瑞宝双光章を受章した旨披露があり会場から祝福の拍手が沸き起こりました。

引続き四年度表彰者紹介、新任保護司、退任保護司紹介、四年度の事業報告、決算、五年度事業計画、予算が満場一致で承認可決され、本年度の方針が決定されました。

愛知県更生保護大会

令和三年度

令和三年十一月十九日(金)午後一時から県更生保護大会が二〇一〇年に七宝町・美和町・甚目寺町の合併により誕生した「あま市」の甚目寺公民館において、コロナ禍の折、規模を縮小し更生保護関係者約三二〇名が参加して行われました。名古屋保護観察所長の挨拶に続き、令和三年春、藍綬褒章を受章した田中正子さん(大磯学区)、



令和三年秋、藍綬褒章を受章した森須美子さん(宝学区)が壇上で紹介されました。(右の写真右から一人目が森さん、六人目が田中さん)

令和四年度

令和四年十一月十一日(金)安城市市民会館サルビアホールにおいて大会が昨年度に引き続き規模を縮小して更生保護関係者約三二〇名が参加して開催されました。



名古屋保護観察所長の挨拶に続き顕彰式が行われ、南保護区保護司会からは星崎学区の石濱晴康さんが法務大臣表彰、笠寺学区の浅井隆宏さんが中部地方更生保護委員会委員長表彰を受章しました。



右から舟橋さん、田中更女会長、浅井さん、石濱さん、保護司会長



薬物乱用防止クイズとみかん目方当て



ホゴちゃんと写真撮影

南区民まつり

薬物乱用は

ダメ。ゼツタイ。



ホゴちゃんお絵かきコーナー

令和四年十一月十三日(日)に南区民まつりが、三年ぶりに日本ガイシスポーツプラザ一体で開催されました。

保護司会のブースでは、啓発活動として薬物乱用防止活動キャンペーンを開催しました。薬物の恐ろしさや弊害を紹介したパネルによる薬物乱用防止クイズ、また子供たちを対象にした「ホゴちゃん」お絵書きコーナーには、大勢の参加があり、色鉛筆、ホゴちゃんせんべいやホゴちゃんクリアファイルを袋に入れて配付しました。

さらに毎回好評の、みかんの目方当てコーナーでは子供からお年寄りまで幅広い参加をいただき大盛況のうちに終えました。



薬物乱用防止キャラバンカー

子どもたちは、ぬいぐるみの「ホゴちゃん」や「ダメ。ゼツタイ君」と握手したり、一緒に写真を撮ったりしていました。

屋外では、愛知県警から薬物乱用防止キャラバンカーが参加しました。

キャラバンカーの中では薬物害の実態写真等の展示があり、途中から小雨の降る中、約三〇〇名の来場者が薬物の恐ろしさを確認されていました。

(犯罪予防部会長 山盛和美)

退任にあたって

各務 紀子



私は五〇歳で保護司を拝命いたしました。仕事内容などは充分に理解した上で

の委嘱でしたが、講習会、研修会等重ねるうち、保護司活動がとても重要で難しい仕事であることに身の引きしまる思いをしたのを覚えていきます。

以後定年までの二十八年間、少年から高齢者まで多くの対象者と向き合っていました。特に年代の違う人には、如何にして本人の気持ちに寄添ったアドバイスができるか、未熟な私にとって良い勉強になりました。嬉しかった話を一つご紹介いたします。中学生の少年でした。立派に更生し三人の子供を連れて我が家に来てくれました。本当に嬉しかったです。「保護司冥利に尽きる」とはこのことだと思えました。

保護司になって

間宮 伸恵



令和二年十一月に保護司を拝命し、現在三年目になります。

最初お話を頂いた時に「はたして私に務まるのだろうか？」と、不安で仕方ありませんでした。頂いた冊子などを読んでいても、わからないことや知らなかったことの多さに驚きました。

今も藤井会長のもと、学びや気づきの日々を送っています。月に活動できる時間は限られてはおりますが、焦らずにその時できることをやっていこうと思っております。そしてこの機会を与えてくださった方に感謝しております。このご縁がなかったら、一生「保護司」という存在を知らずに過ごしていたことでしょう。一步一步ではございますが、新任保護司としての成長を温かく見守っていただけたら幸いです。

育成指導部会について

部会長 松岡 直治

育成指導部会はBBS会(Big Brothers and Sisters Movement)の略、協力雇用主、社会貢献活動を担当しています。

社会貢献活動は、保護観察中の人が、地域社会に貢献する活動を通じて更生を図ることを目的とした制度で、南保護区では大江川緑地の清掃活動を行っています。

協力雇用主は、犯罪や非行をした人の自立及び社会復帰に協力することを目的として、犯罪や非行をした人を雇用し、又は雇用しようとする事業主の方々です。

名古屋南地区BBS会は非行少年等さまざまな立場の少年に「兄」や「姉」のような立場で接し、一緒に悩み、一緒に学び、一緒に楽しむことを通じ、少年の立ち直りや自立を支援し非行防止活動を行う青年ボランティア団体です。

南区民まつりにおいて保護司会ブースで、ホゴちゃんの着ぐるみ、お絵かきコーナーや啓発ティッシュなどの配布に協力していただいております。

呼続学区の紹介

小鹿久仁芳

呼続学区は、旧東海道が走り笠寺までの少し細長い学区であります。太古は松巨島(まつこじま)と、呼ばれた島であったといわれています。閑静な町並で、熊野三社には松巨島の碑、白毫寺には万葉の古歌にも詠われた年魚市濁(あゆちがた)の碑、桃山時代の様式を残す富部神社等、社寺、史跡が多くある学区でもあります。

又、旧東海道よりも古い、鎌倉海道があり、京都から鎌倉へと交通が頻繁となり、旅人達はそこに湧き出る泉(あゆち水と称せられ、後世愛知の語源と云われる)で喉を潤し旅の疲れを癒していたそうです。今は遠方より旧東海道を散策する人も見受けられます。皆様も是非一度、寺社、史跡巡りを楽しんでみて下さい。



あゆちがたの碑

社会を明るくする運動 作文コンテスト

コロナ禍のため、ご紹介できませんでしたが令和2年度、令和3年度の”社会を明るくする運動”作文コンテストにおいて南区の小学生、中学生の生徒さんが優秀な成績を収められましたのでご紹介します。

”社会を明るくする運動”作文コンテストは、次代を担う小中学生に、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪や非行のない地域社会づくりなどについて考えたことや感じたことを作文に書くことを通じて、社会を明るくする運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

毎年、各小中学校の児童、生徒さんから作文を募集しています。

■ 第70回 作文コンテスト (令和2年度)

愛知県推進委員会委員長賞受賞

大磯小学校 大坪 優月さん (当時6年生)

『ほわっと言葉』

明豊中学校 田中 七那葉さん (当時1年生)

『一人ひとりが相手の気持ちになって』



大坪さんの作文



田中さん (左側) 大坪さん



令和3年1月8日 南区役所にて
表彰状伝達式



田中さんの作文

■ 第71回 作文コンテスト (令和3年度)

中日新聞社賞受賞

大磯小学校 福岡 華梨さん (当時6年生)

『そのモヤモヤ、ためないで』



福岡さんの作文



前列 福岡華梨さん 後列左から南区長、名古屋保護観察所民間活動支援専門官
中日新聞編集局文化芸能部長、南保護区保護司会長

令和3年12月24日
南区役所にて表彰状伝達式



更生保護女性会の活動

会長 田中正子

更生保護女性会は三つの柱「更生保護活動、非行防止活動、子育て支援活動」を軸に犯罪や非行のない明るい社会の実現を目指し、保護司会やBBS会と協働しながら活動しています。



更女会は発足二十五年を迎え、現在は二十八名と少人数ではありますが活動しています。まずが活動の一環として大江川緑地の清掃や更生保護法人立正園での行事に参加を行っています。

以前は区役所内での「子育て支援」に参加していましたがコロナ禍で中止になり、再び始動しましたが幼児の参加も減り活動の方向を変えざるを得なくなりました。今年度は活動も徐々に戻りつつある中でアイデアを出し合い皆様の御協力、御参加を期待しながら会を運営していきたいと思っております。

名古屋南地区BBS会の紹介

会長 柄澤悠太郎

私たち名古屋南地区BBS会は現在十二名で活動しています。主な活動はグループワーク、施設訪問（立正園や少年院など）など多岐にわたり活動しています。また会員の多くは社会人であり学生さんは少ないですが年齢の垣根を越えて皆さんで協力しながら活動をしています。

最近では豊田市BBS会の会員さんも名古屋南地区の活動に参加して下さり良い活動をする事ができています。

最近、コロナ禍の影響も少なくなってきたり徐々に活動を復活させていますが、活動の頻度はまだまだ少ないです。



南区民まつりに参加

これからも活動の頻度を増やしていきたい、少年たちにとつて、より良いとちもだちになれるように取り組んでまいります。

ひと・と・や・す・み

田中正子

人参の豚肉ロール

材料（2人分）

豚もも肉す切肉……………12枚

人参 大1本

片栗粉 適量

サラダ油 大さじ1（弱）

酒 大さじ1

砂糖 ……………大さじ1

しょうゆ……………大さじ2

酢 ……………大さじ2

塩 ……………大さじ2

塩 ……………適量

※塩二つまみを入れ茹でる

作り方

①人参は水洗いして汚れた部分の皮をむき長さ5〜6cmにカットしスライサーなどで細切り（縦に）する。

②豚肉は一枚つつ広げ三枚一組にして少しづつ重ねて縦長に置いたら手前に

①の細切り人参の1/4量を手でぎゅつと抑えながら豚肉を手前からきつく巻いていく。…四本作る

③②の豚肉にうすく片栗粉を全体にまぶす。

④フライパンにサラダ油大さじ1を中火で熱し③の巻き終わりを下にし並べて置いたら一本一本ころがしながら軽く

こげ色がつく程焼く（1〜2分）

⑤うすく焼き色がついたら弱火にしふたをしてさらに1〜2分蒸し焼きにする。

⑥⑤に酒を全体にふりかけ調味料Aを加



⑦ 自分好みの緑黄色野菜を添えていただく。
えたら全体ころがしながら手早くからめれば出来上がり。一本を斜め切り三等分し器に盛る（フライパンのソースは上からかける）



第73回 社会を明るくする運動

第73回 社会を明るくする運動

表彰(章)者

瑞宝双光章

山田 忠志 (令和二年春)
 藤井 一夫 (令和二年秋)
 大矢 博一 (令和五年春)

藍綬褒章

各務 紀子 (令和二年春)
 田中 正子 (令和三年春)
 森 須美子 (令和三年秋)

法務大臣表彰

細江 正 (令和二年度)
 石濱 晴康 (令和四年度)

全国保護司連盟理事長表彰

石濱 晴康 (令和二年度)

中部地方更生保護委員会

委員長表彰

大倉 光晴 (令和三年度)
 小川 正幸 (令和三年度)
 柳原 豊晃 (令和三年度)
 浅井 隆宏 (令和四年度)
 植田 恵子 (令和二年度)
 杉原 晃 (令和二年度)
 深谷 明宏 (令和三年度)
 山田 宏 (令和三年度)

中部地方保護司連盟会長表彰

愛知県知事感謝状

横井 良典 (令和三年度)
 鏡味 道子 (令和三年度)
 清水力樹也 (令和四年度)

名古屋保護観察所長表彰

岡庭 邦彦 (令和四年度)
 西澤 博文 (令和三年度)
 國枝 久伸 (令和三年度)
 久野 三月 (令和三年度)
 中村実知子 (令和四年度)

名古屋保護観察所長感謝状

(家族功労)

岡庭 典子 (令和二年度)
 松岡美矢子 (令和二年度)
 石濱しげよ (令和三年度)
 細江登美子 (令和三年度)
 久野 日恵 (令和三年度)

愛知県保護司会連合会長表彰

中村実知子 (令和二年度)
 小鹿久仁芳 (令和三年度)
 寺澤 太 (令和三年度)
 小杉 正人 (令和三年度)
 成田 由巳 (令和四年度)

新任保護司の紹介

令和二年十一月二五日

間宮 伸恵 (宝学区)
 田中研一郎 (宝南学区)
 令和三年五月二五日

鬼頭 恵介 (呼続学区)
 堀口三千代 (大磯学区)
 藤田 健司 (大磯学区)
 為井 正雄 (笠東学区)
 青山 道乃 (桜学区)

令和三年十一月二五日

元木 広行 (明治学区)
 田中 俊幸 (笠東学区)
 鈴木 利夫 (大生学区)

令和四年五月二五日

福岡 建太 (大生学区)
 伊藤 照泰 (桜学区)

令和五年五月二五日

菅井三枝子 (大磯学区)
 伊藤 亜子 (道德学区)

保護司募集中

地域で活動してみませんか。
 保護司について詳しくお知り
 になりたい方は左記へお問合
 せください。

南区更生保護サポートセンターひまわり
 電話 〇五二・六〇二・五〇二〇

退任保護司の紹介

令和二年五月二四日

大丁 基生 (豊田学区)
 稲熊 久子 (呼続学区)
 荒川 輝子 (星崎学区)
 山田 忠志 (宝学区)

令和二年十一月二四日

柴田 康行 (呼続学区)
 各務 紀子 (星崎学区)

令和四年五月二四日付

久野 宏紀 (宝学区)
 令和四年七月三一日
 田中 正子 (大磯学区)

御逝去

令和三年二月十五日

二村 正夫 (笠東学区)

令和五年六月二四日発行

南保護区保護司会 広報情報部会
 名古屋市南区前浜通三・一〇
 南区役所区政部総務課内
 電話 〇五二・八二三・九三二二
 FAX 〇五二・八一・六三六〇